

文章題のめあてとまとめ 解決の道筋

－ 2 年 「かくれた数はいくつ」（啓林館）について－

（注：ページ番号は，平成 27 年度版啓林館のものです。問題文は著作権の関係で掲載できません。お手数ですが，教科書を参照してください。）

上 p.58① $a + \square = b$ の問題

既習の $a + b = \square$ の問題と，本時の $a + \square = b$ の問題とを比べることで，次のような一般化されためあてをつかむ。

めあて

ふえた数の もとめ方を考えよう



式 $35 - 24 = 11$ 答え 11人

↑ 逆思考で逆算

まとめ

ふえた数をもとめるには，ぜんぶの数からはじめの数をひく。

上 p.59① $a - \square = b$ の問題

上 p.58①の $a + \square = b$ の問題と，本時の $a - \square = b$ の問題とを比べることで，次のような一般化されためあてをつかむ。

めあて

へった数の もとめ方を考えよう



式 $20 - 5 = 15$ 答え 15人

↑ 逆思考だが逆算ではない

まとめ

へった数をもとめるには，はじめの数からのこりの数をひく。

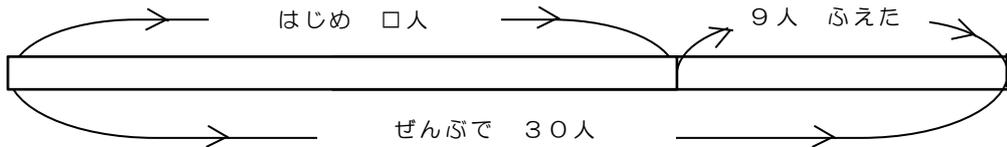
上 p.60① $\square + a = b$ の問題

上 p.58①の $a + \square = b$ の問題と、本時の $\square + a = b$ の問題とを比べることで、次のような一般化されためあてをつかむ。

めあて

はじめの数から ふえるとき、はじめの数の もとめ方を考えよう。

図



式

$$30 - 9 = 21$$

答え 21人

↑ 逆思考で逆算

まとめ

はじめの数から ふえたときの はじめの数をもとめるには、
ぜんぶの数から ふえた数をひく。

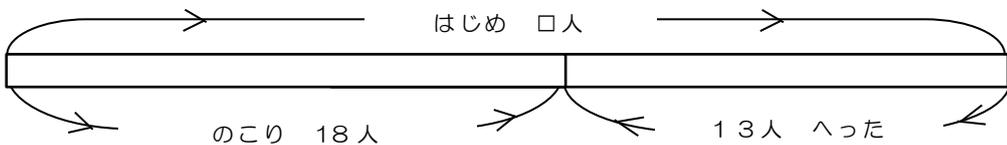
上 p.61③ $\square - a = b$ の問題

上 p.60①の $\square + a = b$ の問題と、本時の $\square - a = b$ の問題とを比べることで、次のような一般化されためあてをつかむ。

めあて

はじめの数から へるとき、はじめの数の もとめ方を考えよう。

図



式

$$18 + 13 = 31$$

答え 31人

↑ 逆思考で逆算

まとめ

はじめの数から へったときの はじめの数をもとめるには、
のこりの数と へった数をたす。